

平成26年度 収支予算書

資金収支 予算

(単位:円)

科目	収入	科目	支出
学生生徒等納付金収入	1,638,921,000	人件費支出	1,486,186,000
手数料収入	48,018,000	教育研究経費支出	533,301,000
寄付金収入	4,520,000	管理経費支出	320,835,000
補助金収入	779,203,000	借入金等利息支出	16,512,000
資産運用収入	11,599,000	借入金等返済支出	144,440,000
事業収入	108,955,000	施設関係支出	16,700,000
雑収入	51,194,000	設備関係支出	61,300,000
前受金収入	353,642,000	資産運用支出	78,848,000
その他の収入	1,103,032,000	その他の支出	1,114,891,000
		(予備費)	50,000,000
資金収入調整勘定	△ 403,687,000	資金支出調整勘定	△ 109,526,611
前年度繰越支払資金	897,902,670	次年度繰越支払資金	879,813,281
資金収入の部合計	4,593,299,670	資金支出の部合計	4,593,299,670

消費収支 予算

(単位:円)

科目	収入	科目	支出
学生生徒等納付金	1,638,921,000	人件費	1,497,956,000
手数料	48,018,000	教育研究経費	735,077,000
寄付金	4,692,000	管理経費	340,588,000
補助金	779,203,000	借入金等利息	16,512,000
資産運用収入	11,599,000	資産処分差額	2,100,000
事業収入	108,955,000	徴収不能額	2,049,000
雑収入	51,194,000	徴収不能引当繰入額	1,279,000
帰属収入合計	2,642,582,000	(予備費)	50,000,000
基本金組入額	△ 44,589,148		
消費収入の部合計	2,597,992,852	消費支出の部合計	2,645,561,000
		当年度消費収入超過額	△ 47,568,148
		前年度繰越消費支出額	2,596,715,161
		翌年度繰越消費支出超過額	2,644,283,309

収支予算の概要

平成26年度の資金収支予算は、総額4,593百万円となり、平成25年決算額と比して約141百万円縮小となる。

その要因の一つは、退職金支出が前年比約130百万円減少していることが挙げられる。また、平成24年度より3カ年計画で実施してきた第3次IT化推進計画は、本年が最終年度にあたり機器更新も含み前年度実績とほぼ同規模の約72百万円の予算を計上している。また、本年度は、4月1日より消費増税が実施されたため資金収支、消費収支ともその支出額が増加となることが明らかであり、教育研究経費、管理経費を合わせて資金収支では約854百万円(前年比116%)を計上している。

消費収支予算については、帰属収入は前年とほぼ同額とし、基本金組入額の減少により消費収入は合計で約40百万円の増加となる。一方、消費支出では約80百万円の増加となり、当年度は約47百万円の消費支出超過となる。